

北海道札幌養護学校 冬季研修会

令和2年1月9日（木）、本校教職員と外部参加者、計130人以上が本校冬季研修会に参加し、研修を行いました。

講演「知的障がい教育における『主体的・対話的で深い学び』を進める教育的なかかわり」 北海道札幌養護学校長 堀川 厚 志



主体的・対話的で深い学びを進めるにあたって、学習指導要領の方向性や育成すべき三つの柱を実現する子どもの姿などの説明ののち、知的障がい教育の授業づくりの基本的な考え方や授業全体への配慮などの説明を通して、今後の授業実践や児童生徒の指導に関わるご助言をいただきました。

教材・教具展および説明会

本校では職員がさまざまな授業で製作した教材・教具を夏休みと冬休みに一定期間展示しています。この日は説明会を開き、校外から参加した方々にも見ていただきました。



講座1「お口の中からアフロー千してみよう

－歯磨き方法と口腔機能にチャレンジしよう－

一般社団法人北海道歯科衛生士会 札幌支部長 松岡 円 氏



口の役割や器質的・機能的口腔ケアの方法について、実習を交えて楽しく分かりやすく教えていただきました。また、障害のある人たちの口腔ケアについて、歯科治療が困難な理由、様々な障害種の口腔内特徴や共通する歯科医療上の問題点、適切な歯磨き支援の仕方、歯科通院で大切なことなど、歯科医療現場で障害のある人に関わっている方ならではの貴重なお話を聞くことができました。

講座2「たのしい教材づくり～

子どもの興味・関心・意欲を引きだそう」
北海道札幌養護学校教諭 小笠原 智



たくさんの実験遊びを見せていただき、折り染めの体験や、牛乳パックや磁石を使った教材制作も行いました。100円ショップや普段の生活で手に入る材料を使った制作や体験もあり、参加者の方からは驚きの声が多くあがっていました。

普段使うことの少ないドライアイスによる実験遊びも見せていただき、どの先生も楽しみながら参加されていました。

講座3 「ICT ふれあい体験会」

演習①「Keynote 基礎」



Keynote 基礎編では、文字を入力する「テキスト」、画像を挿入する「写真・画像の挿入」、テキストや画像に効果を設定する「アニメーション」、スライドの切り替え時に効果を設定する「トランジッション」の4つの要素について実践を交えながら研修しました。

スライドにテキストを入力後、アニメーション（イン・アウト）を設定する。次に写真やイラスト等を挿入し、これにもアニメーションを設定しました。スライドの切り替えにトランジッションを設定し、2枚目のスライドを作成しました。最後に、完成した作品を使って自己紹介をしました。2枚目のスライドを作っている時は操作にも慣れ、テキストのフォントや色を変えたり、様々なアニメーションを追加していました。

今後は、もっと Keynote の操作に慣れ、積極的に授業で活用していただけたらと思います。

演習②「Keynote 応用」



Keynote 活用編では、画像の背景を透明化させる「インスタントアルファ」、前のスライドから次のスライドへオブジェクトを好きな位置に移動させる「マジックムーブ」、あるスライドから好きなスライドに飛ばす「インタラクティブリンク」の3つの要素を研修しました。それぞれの機能が果たす役割を説明し、実際に一緒に操作しながら進めました。その後は、「近くのお店を調査しておすすめの商品

を伝えよう！」をテーマとして、研修した3点を必ず使ったスライドを作るということでワークの時間を設けました。「人やバスが本当に動いているみたいでおもしろい」「写真の背景の色が多かったから、もう一度撮り直そう」など様々な声をあげながら、子どもたちに興味を持ってもらえるスライドにしようと真剣に取り組む姿が見られました。自分のクラスの生徒を思い浮かべながら必要な情報を工夫して入れている方も多く見受けられました。

今後も、Keynote にたくさん触れていただき、子どもたちに興味をもってもらえるような、また、子どもたち自身が活用できるようなプレゼンを作りながら、よりよい授業にしていけたらと思います。

演習③「iMovie（動画編集）」



「見本動画を作ろう」というテーマでワークショップを行いました。iPhone や iPad のカメラアプリを使ってペアの教師の実演を撮影し、動画の素材を集めるところから始めました。撮影の画角や音声に気をつけながら撮影する、撮影後に「余計な物が映り込んでしまった」と反省する、編集後の完成形を意識したうえで、あらかじめ動画を行程毎に区切って撮影するなど、それぞれの工夫が見られました。

その後、Airdrop の機能を使って撮影したデータをペア同士で共有し、それぞれで動画を作成していきました。「クリップの分割や速度の変更」「テキストの挿入や編集」「BGM や効果音の入れ方」等の基礎的な操作を体験しました。作った動画を1度見合い、「音楽を入れたら楽しそう」「間延びしないように動画を倍速にしていたよかった」「手元が写ってた方がわかりやすい」「余計な情報が映り込まないように」など活発な感想、意見が飛び交っていました。いろいろな意見を参考にしながら再度編集し、どうしたら子どもにとってわかりやすいか、興味をもって見てくれるか、という視点に立って編集していました。